


「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	長谷川 元洋 先生 (情報モラルの達人)
実施校	西尾市立西尾小学校
実施日・時間	平成20年7月3日(木曜日)
実施学級	5年生4クラス 対象人数134人、6年生4クラス 対象人数127人
授業の実際	<p>「他人のパスワードを知ってしまった！ ～あなたならどうする？～」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学年主任による達人の紹介。 2 携帯電話、インターネットの使用状況について聞く。 3 IDとパスワードについて <ul style="list-style-type: none"> ・IDとパスワードの意味について知る。 ・アニメーションを見て、不正アクセスについて考える。 ・他の人にパスワードを知られてしまったらどうしたらよいか考える。 ・他の人のパスワードを知ってしまったらどうするのか考える。 4 良いパスワードを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・実際にパスワードを作る。 ・作ったパスワードが他の人に分かりにくいものか、コンピュータでテストする。 ・どんなパスワードがよいか達人に教えていただく。 5 終わりのあいさつ 
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話やパソコンは便利だけど、少しでも間違ったことをすると、大変なことになってしまうことを聞いてびっくりした。 ・IDやパスワードがどんなものかよく分かった。 ・映像も使った説明が分かりやすかった。 ・他人のパスワードを勝手に使ったら犯罪になってしまうこともあると聞いてびっくりした。 ・講師の先生の説明がとても分かりやすかった。 ・パスワードに記号、大文字、小文字、数字を入れるとばれにくいということが分かった。 ・ずっとゲームをやっている人が倒れてしまった人もいることを知り、自分のゲーム時間を決めて、あまり長い時間やらないようにしようと思った。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムリーな内容だった。子どもがどれだけコンピュータゲームを使用しているかの実態もよく分かった。教師もとても勉強になった。情報については、今の子どもの実態からすると、やはり長谷川先生のような専門の講師さんに教えていただくことが必要だと痛感した。